

2025年度 総合型選抜（11月募集）課題型（プレゼンテーション）

理工学部 土木・都市防災コース

1. プレゼンテーション課題

地震災害や豪雨災害が頻発する我が国において「防災」は常に第一級の社会課題です。そして、防災や減災に関わる技術の多くが「土木工学」と極めて密接な関係にあります。

土木工学は、災害に強い社会基盤施設（道路、橋、トンネル、ダム、鉄道、河川、港湾、空港、上下水道など）を企画・設計・構築・維持管理する工学的な技術や、都市計画や交通計画、防災計画などの社会科学的な手法を通して、豊かで安全・安心な社会を構築し、更には、自然災害から私たちの生命・財産、そして、都市や地域、社会を守ることを使命とする学術分野であり、「防災」は土木工学の大きな柱の一つです。

ところで、「持続可能な開発目標」として、世界中の人々の幸せと地球環境の保護を目指す国際的な取り組みが求められている「SDGs」は、17のゴールと169のターゲットで構成されていますが、この17のゴールを示すアイコンには、「土木」や「防災」というキーワードは直接的には掲げられてはいません。しかし、生活基盤を支え、人類や社会を災害から守ることは、世界中の人々にとって必須の条件であり、必ずや実現しなければならない目標であることは確かです。

そこで、

i) SDGsの169のターゲットのなかから、土木・都市防災コースの学びに深く関連すると思われるターゲットを3つ以上選び出し、そのうちの1つのターゲットについて具体的に説明し、その達成に向けて、どのような努力が求められているかをまとめて下さい。

また、

ii) あなた自身が「土木または防災」に対して、どのような興味・関心を持って本学を志望し、入学後に、どんな学びに期待しているか、その希望を述べて下さい。

SDGsに関しては、さまざまな資料があると思いますが、例えば、一般社団法人日本SDGs協会のページ(<https://japansdgs.net/sdgs/>)などが参考になります。

2. 実施要領および諸注意

(1) 課題のまとめ方

以下の点を必ず含め、発表内容の概要をA4用紙2枚にまとめて作成（PC利用／手書きのどちらでも可）してください。作成した概要は、コピーして試験当日に3部提出してください。

i)について

- ・関連すると思われるターゲットを3つ示す。
- ・そのうちの一つのターゲットを取り上げ、背景を理解し、課題や問題点を明らかにする。
- ・取り上げたターゲットと土木・都市防災との関係について明確にする。
- ・ターゲットの目標達成に向けて、どのような取り組みが考えられるか、あなた自身の考えを述べる。
- ・説明を補足し、理解を助けるための図表やイラストを混ぜて資料を作成する。（参考文献からの引用も可）

ii)について

- ・あなたの希望を率直に、自由に述べてください。

(2) 発表方法

課題のテーマに関して、自分自身でまとめた内容を発表してもらいます。発表時間は1人5分です。発表は、概要を手元にして、口頭で行っていただきます。Power Pointを使用することもできますが、ノートパソコンを持参する必要はありません。Power Pointがインストールされたノートパソコン（Windows）とプロジェクターは大学で用意しますので、データを入れたUSBメモリのみを持参してください。

(3) 口頭試問と面接

プレゼンテーションに引き続いて、発表内容や課題に対する取り組み姿勢についての口頭試問を行います。また、志望動機や自己アピールなども述べてもらい、それらに対する質疑も行います。時間は1人15分（プレゼンテーションとあわせて20分）を予定しています。

3. 評価の視点

自然災害や防災、減災、土木工学や社会基盤整備等に関する課題について、試験当日に実施するプレゼンテーションおよび口頭試問と面接の評価、また事前に提出された書類の評価を総合して判定します。なお、プレゼンテーションでは、課題に対する原因や問題点の発見能力、解決策や改善策に対する説得性などに関して、事前の調査が十分か、論理的な発表かどうか、質問を理解して的確に回答できているか、などを中心に評価します。

以上

【出願時に提出するもの】

提出物の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
指定書式の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
提出物の作成方法	<input type="checkbox"/> ワードプロソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input type="checkbox"/> どちらでも可
提出方法	<input type="checkbox"/> 出願時 (部) 用紙サイズ: 部数:

【試験当日に持参するもの】

(要否欄：必:必ず持参するもの ○:持参して使用が可能なもの ×:使用が不可なもの - :該当なし)

内容	要否	詳細・備考
課題の成果物	必	発表内容の概要 (A4 2枚以内) 自分用:1部 試験官用:2部
USBメモリの持参	○	PowerPoint を用いて発表を希望する者は、 データを入れたUSBファイルを持参すること。 ファイル名は「25-KGU 課題」とすること。

【その他】

パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	PowerPoint を用いて発表を希望する者は使用可能
その他 大学側が準備するもの	発表用のノートパソコン、プロジェクター、スクリーン

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更はしないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。